

信号変換基板 取扱説明書

接点 → RS232C (ステータスランプ対応)
ソニー-VPL-CX80,85, VPL-PX35,40,
VPL-FX40,51,52, VPL-FE40 用

(有) ロジックス

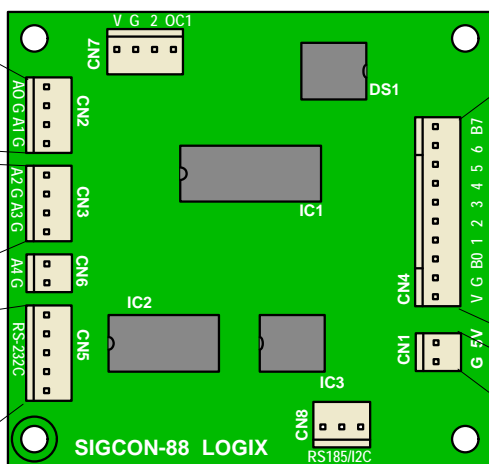
857-0055
長崎県佐世保市湊町2-15 E-mail : logix@lgx.co.jp
電話 : 0956-25-3963
FAX : 0956-25-3964 WebPage : www.lgx.co.jp

この変換基板は基板上の1チップマイコンのプログラムを調整することで、その機能を実現しています。
入出力の仕様は下記のとおりです。電源、および信号の極性には十分注意して配線してください。
注意点として、接点入力の信号線の長さは1M以内(できるだけ短く)、RS-232C信号は15M以内で使用してください。この長さは使用する環境により、左右されます。
LED出力電流は基板上で約15ミリアンペアになるように制限しています。

PWR ON LED	1
GND	2
PWR OFF LED	3
GND	4

INPUT-VIDEO LED	1
GND	2
INPUT-A LED	3
GND	4

Tx	1
Rx	2
未使用	3
未使用	4
GND	5



1	POWER ON
2	POWER OFF
3	INPUT- VIDEO
4	INPUT-A (PC)
5	
6	
7	
8	
9	GND
10	+5V 接続しない

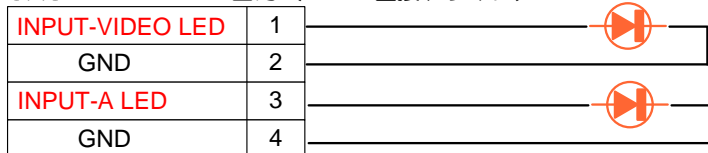
1	+5V
2	GND

CN1 : 電源入力 安定化されたDC 5Vを入力します (消費電力: 50mA以下)

CN2 : POWER LED 出力 (LED直接ドライブ)



CN3 : INPUT LED 出力 (LED直接ドライブ)



CN5 : RS-232C入力

Tx	1
Rx	2
接続しない	3
接続しない	4
GND	5

VP RS-232Cコネクタ	
7	RTS
8	CTS
2	Rx
3	Tx
4	DSR
6	DTR
5	GND

CN4 : 接点入力



これらの端子をGNDに接続すると、該当するコマンドが出力されます。この信号はグラウンドにショートした瞬間、出力されます。同時に複数選択することは禁止です。

電源ボタンの点滅について

電源ボタンの点滅は次の3とおりです。

1. スタートアップ時 ON-LED 750msec-ON, 250msec-OFF
2. クーリング1時 OFF-LED 250msec-ON, 250msec-OFF
3. クーリング2時 OFF-LED 500msec-ON, 500msec-OFF